2年　生活科

＜１学期＞

単元　「２年生になったよ」

目標　２年生になった喜びを感じ、１年生との交流を通して、自分の成長に気付くことができるようにする。

活動の様子

上級生として、１年生が楽しめるような「なかよし会」を行ったり、学校を案内したりしました。

「今からなかよし会を始めます」	学校探検を一緒にしたよ！	探検したら、シールを貼ってあげたよ！
校長先生とお話ししたよ！	教室の案内も作ったよ！	「探検ゴールイン！」のシールも貼ってあげたよ！

単元 「春の町ではっけん」

目標

　春の町に出掛け、学区を歩きながら、動植物の変化や人々の暮らしの中に春を見付け、自然に親しむことができるようにする。
　学区の人々に関心をもち、町には働いている人や暮らしている人がたくさんいることに気付くことができるようにする。

活動の様子

　学校の外へ出て町探検を行い、見たり、聞いたり、感じたりしたことをたくさんプリントに書き込みました。４月には満開に咲いていた公園の桜も、この時はすっかり緑の葉っぱをつけていたこと、露橋学区にはお店がたくさんあること、お店の人がお客さんに呼び掛けていたり、スポーツセンターでは多くの人がスポーツをしたりすることなどに気付くことができました。

安全に気を付けてあるこうね。	露橋スポーツセンターだよ。	畳屋さんがあるよ。いいにおいがするね！
郵便局があるよ！	いろいろなお店があるね。	公園の木は緑の葉っぱでいっぱいだね。

単元　「生きているってすごい！－プールの生き物救出大作戦－」

目標

　プールの掃除前に、プールで生きているヤゴやアメンボなど水の中にすんでいる生き物を救出し、救い出した生き物を飼育することを通して、ヤゴやアメンボが育つ様子や成長の変化、生き物には生命があるということに気付き、生き物への親しみをもって、大切にすることができるようにする。

活動の様子

　プールの掃除前に、プールにすんでいるヤゴやアメンボを救出しました。ヤゴやアメンボを怖がって、最初は触ろうとしなかった子もいましたが、次第に慣れてきて、ヤゴやアメンボを救い出すことができました。

　飼育する際には、すんでいた場所となるべく同じような環境になるように、プールの水や葉っぱを入れました。また、トンボに羽化する時に陸上に上がることができるよう、木の枝も入れてヤゴの住みかを作りました。無事に羽化したトンボを見たとき、子どもたちから大きな歓声が上がりました。

これがヤゴなんだね！	ヤゴが羽化したよ！	アキアカネのトンボになって空に向かって飛んでいきました！

１学期のまとめ

　１学期の生活科の学習では、１年前にしてもらったことを、今度は自分たちが１年生にしてあげることで、自分の成長を感じ取ることができました。また、動植物の様子を観察したことで、季節の変化を感じたり、生命の大切さを理解したりすることができました。さらに、自分たちが住む町の様子を観察したことで、町の特徴に気付くことができました。

＜２学期＞

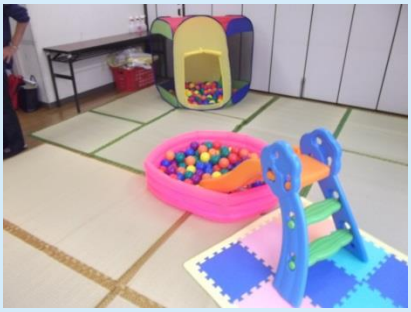
単元 「わたしの町　はっけん！」

目標

町を探検し、季節による自然や暮らしの変化、自分たちの生活と地域の人々や様々な場所との関わりに気付き、自分たちの町に親しみや愛着をもち、地域の一員として安全に楽しく生活できるようにする。

活動の様子

グループで分散して、学区内のお店や施設へ探検に行きました。行った場所はコンビニエンスストア（２店舗）、お花屋さん、たたみ屋さん、コミュニティーセンター、集会所、スポーツセンター、郵便局です。お店や施設の様子についてお話を聞いたり、質問をしたりして分かったことをたくさんメモすることができました。その後、そのメモを基にして、グループで大きな新聞を作り上げ、みんなで見合いました。

たくさんの人が利用していたよ。	集会所に行ってきたよ。	何をするところなのかな？
		

赤ちゃんが遊びに来るみたいだよ	新聞にまとめました！	郵便局のひみつがわかったよ！

単元　「おもちゃを　作ってみよう」

目標

身近な材料を使って、動くおもちゃ・音の出るおもちゃを作り、面白さや不思議さに気付いたり、作ったおもちゃの工夫について友達の工夫と比べながら楽しく遊んだりすることができるようにする。

活動の様子

身近な材料を使って紙とんぼ、帆掛け車、ジェットカー、糸電話、ゴムロケットなどのおもちゃを作りました。右の写真は魚釣りゲームのおもちゃを作り、遊んでいるところです。作ったおもちゃを貸し合って、みんながいろいろなおもちゃで楽しく遊ぶことができました。

２学期のまとめ

　２学期の生活科「わたしの町　はっけん！」の学習では、学区のお店や施設に行ってメモをとりながらしっかり話を聞いたり、進んで質問をしたりしました。意欲的に探検することができたので、その後のまとめでは、分かったことをぎっしり書いて新聞にまとめることができました。
　「おもちゃを作ってみよう」の学習では、うまくおもちゃを作ることができない時に、自分で細部を修正してみたり、友だちに意見を聞いたりしながら粘り強く取り組むことができました。

＜３学期＞
単元　「自分　はっけん」

目標

　これまでの自分の成長を振り返る中で、自分のよさや可能性に気付き、新たな目標をもつことができるようにする。さらに、多くの人々に支えられてきたことが分かり、それらの人々に感謝し、これからも自信や意欲をもって生活することができるようにする。

活動の様子

　生まれてすぐから今までの自分について、家族からインタビューしたことを基にして成長を振り返り、「自分はっけんカード」にまとめました。それに加えて、自分ができるようになったこと、クラスのみんなから見た自分のよいところ、おうちの人への感謝のお手紙などを綴じた「自分はっけんブック」を完成させました。

　また、「自分はっけん」の学習の中で印象に

残ったことを発表する、「自分はっけんはっぴょう会」を授業参観で行いました。調べたことをおうちの人の前で堂々と発表することができました。

３学期のまとめ

　３学期を通して「自分はっけんブック」の作成を進めました。今まで知らなかった自分のことを知ることができ、自分が大切に育てられてきたということを感じることができました。また、「自分はっけんはっぴょう会」では、自分の成長した姿をおうちの人に見てもらうことができ、子どもたちはとても満足そうにしていました。成長した実感を自信に代えて、３年生でも頑張ってくれることを願っています。